



## 2025年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年3月31日

上場会社名 ヤマシタヘルスケアホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9265 URL https://www.yhchd.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員 社長 (氏名) 山下 尚登  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 吉田 弘幸 (TEL) 092-402-2922  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年5月期第3四半期の連結業績(2024年6月1日~2025年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第3四半期	47,552	4.8	714	△13.9	759	△12.8	461	4.3
2024年5月期第3四半期	45,373	8.7	830	△7.3	871	△7.0	442	—

(注) 包括利益 2025年5月期第3四半期 401百万円(△33.8%) 2024年5月期第3四半期 607百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第3四半期	186.71	—
2024年5月期第3四半期	173.23	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第3四半期	25,622	8,718	34.0
2024年5月期	26,557	8,556	32.2

(参考) 自己資本 2025年5月期第3四半期 8,707百万円 2024年5月期 8,542百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2025年5月期	—	0.00	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	—	—	61.00	61.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,319	9.4	771	△20.2	821	△19.5	509	△12.2	204.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

連結範囲の重要な変更には該当しませんが、2024年6月14日付でマイクロソニック株式会社の全株式を取得したこと  
に伴い、第1四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年5月期3Q	2,553,000株	2024年5月期	2,553,000株
② 期末自己株式数	2025年5月期3Q	86,914株	2024年5月期	61,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年5月期3Q	2,470,355株	2024年5月期3Q	2,552,886株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2024年6月1日～2025年2月28日）における我が国経済は、緩やかな回復基調が続き、雇用・所得環境の改善等により個人消費に持ち直しの動きがみられたものの、物価上昇の影響により依然として慎重な姿勢が続いております。また、エネルギー価格や原材料価格の高止まりによる企業収益への影響がみられる中、政府の経済対策や日本銀行の金融政策による景気刺激策が引き続き実施されております。

当社グループが属する医療業界におきましては、高齢化の進展に伴う医療需要の増加が期待される中、政府による医療DX（デジタルトランスフォーメーション）推進策が進められ、医療機関の設備更新や最新技術導入の後押しとなっております。一方、診療報酬改定の影響や物価上昇等により、医療機関の経営環境は依然として厳しい状況が続いており、各企業は、医療機関や患者のニーズに応じた新たなソリューションの提供を求められております。

このような状況の中、当社グループでは、「地域のヘルスケアに貢献する」という経営理念の下、2024年度を初年度とする「中期経営計画（2025年5月期～2027年5月期）」を推進し、基本方針に沿った主要施策に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、中核事業である医療機器販売業においては、放射線機器等の設備投資需要が前年同期よりも増加したことや、検査・手術件数の増加により診療材料等の医療機器消耗品の需要が増加したこと等に伴い、売上高は475億52百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。利益面におきましては、当期に実施した賃上げによる人件費の増加や物流コスト上昇、事業子会社であるマイクロソニック株式会社にて開発中の超音波画像診断装置「プレストスキャン」にかかる研究開発費の計上等による販売費及び一般管理費の増加により、営業利益は7億14百万円（前年同四半期比13.9%減）、経常利益は7億59百万円（前年同四半期比12.8%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、前年同期に計上された減損損失による特別損失が本期は発生しなかったことから、4億61百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント内の内部売上高を含んでおります。

#### ① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、一般医療機器備品や放射線診断装置及び超音波診断装置の売上により67億34百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。一般消耗品分野では、汎用消耗品及び手術関連消耗品の売上により192億26百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。内視鏡、サージカル、循環器等により構成される低侵襲治療分野では、電子内視鏡手術システム等の内視鏡備品や、腹腔鏡システム等のサージカル備品、血管内治療、内視鏡関連消耗品の売上により108億10百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。整形、理化学、眼科、皮膚・形成、透析により構成される専門分野では、眼科関連機器や整形外科関連の売上により95億49百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。医療情報、設備、医療環境等により構成される情報・サービス分野では、電子カルテシステム等の医療IT備品の売上により12億25百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は475億46百万円（前年同四半期比4.8%増）、セグメント利益は16億15百万円（前年同四半期比3.3%減）となりました。

医療機器販売業の売上高は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額	前年同期比 (%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
一般機器分野	6,384	14.1	6,734	14.2	349	5.5
一般消耗品分野	18,495	40.7	19,226	40.4	730	4.0
低侵襲治療分野	10,691	23.6	10,810	22.7	119	1.1
専門分野	8,706	19.2	9,549	20.1	843	9.7
情報・サービス分野	1,088	2.4	1,225	2.6	137	12.6
小計	45,365	100.0	47,546	100.0	2,180	4.8

### ② 医療機器製造・販売業

医療機器製造・販売業におきましては、グループ開発製品である整形外科用インプラントの製造・販売、および超音波を用いた医療用機器等の開発、販売を行っており、売上高は1億69百万円（前年同四半期比19.1%減）、セグメント損失は114百万円（前年同四半期は2百万円のセグメント利益）となりました。

### ③ 医療モール事業

医療モール事業におきましては、賃料収入により売上高は53百万円（前年同四半期比4.8%増）、セグメント利益は1百万円（前年同四半期比59.3%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は256億22百万円となり、前連結会計年度末に比べて9億35百万円減少いたしました。流動資産は、主に現金及び預金の減少により、前連結会計年度末に比べて7億16百万円減少し、201億71百万円となりました。固定資産は、主に投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べて2億18百万円減少し、54億51百万円となりました。

### (負債及び純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、主に電子記録債務の減少により、前連結会計年度末に比べて10億97百万円減少し、169億3百万円となりました。また、純資産は、前連結会計年度末に比べて1億61百万円増加し、87億18百万円となり、自己資本比率は34.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の連結業績予想につきましては、2024年7月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,300	4,105
受取手形、売掛金及び契約資産	11,610	11,935
商品	2,974	3,389
その他	1,019	757
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	20,887	20,171
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,074	3,075
減価償却累計額	△1,730	△1,815
建物及び構築物（純額）	1,343	1,259
土地	1,687	1,975
その他	790	810
減価償却累計額	△674	△709
その他（純額）	116	101
有形固定資産合計	3,147	3,336
無形固定資産		
のれん	292	304
その他	45	51
無形固定資産合計	338	356
投資その他の資産		
投資有価証券	1,267	1,170
関係会社株式	16	-
破産更生債権等	597	561
退職給付に係る資産	12	30
その他	888	556
貸倒引当金	△597	△561
投資その他の資産合計	2,184	1,758
固定資産合計	5,670	5,451
資産合計	26,557	25,622

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,282	8,915
電子記録債務	7,640	6,605
未払法人税等	213	2
賞与引当金	700	240
その他	747	589
流動負債合計	17,584	16,353
固定負債		
繰延税金負債	67	177
その他	348	372
固定負債合計	416	550
負債合計	18,000	16,903
純資産の部		
株主資本		
資本金	494	494
資本剰余金	627	627
利益剰余金	6,763	7,050
自己株式	△165	△231
株主資本合計	7,720	7,941
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	715	667
退職給付に係る調整累計額	107	97
その他の包括利益累計額合計	822	765
非支配株主持分	14	11
純資産合計	8,556	8,718
負債純資産合計	26,557	25,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
売上高	45,373	47,552
売上原価	39,281	41,222
売上総利益	6,092	6,330
販売費及び一般管理費	5,261	5,615
営業利益	830	714
営業外収益		
受取利息及び配当金	9	11
仕入割引	11	11
受取手数料	19	20
その他	20	18
営業外収益合計	61	61
営業外費用		
支払利息	0	4
為替差損	4	-
手形売却損	5	7
持分法による投資損失	4	1
その他	5	2
営業外費用合計	20	16
経常利益	871	759
特別利益		
貸倒引当金戻入額	54	36
特別利益合計	54	36
特別損失		
固定資産売却損	4	-
減損損失	200	-
段階取得に係る差損	-	3
特別損失合計	204	3
税金等調整前四半期純利益	721	793
法人税、住民税及び事業税	185	169
法人税等調整額	96	165
法人税等合計	282	334
四半期純利益	438	458
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	442	461



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
四半期純利益	438	458
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	156	△47
退職給付に係る調整額	11	△9
その他の包括利益合計	168	△56
四半期包括利益	607	401
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	610	404
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年6月1日至2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	医療機器 販売業	医療機器 製造・販売業	医療モール 事業	計		
売上高						
一般機器分野	6,384	—	—	6,384	—	6,384
一般消耗品分野	18,495	—	—	18,495	—	18,495
低侵襲治療分野	10,691	—	—	10,691	—	10,691
専門分野	8,706	—	—	8,706	—	8,706
情報・サービス分野	1,088	—	—	1,088	—	1,088
その他	—	209	—	209	—	209
内部売上高	△252	—	—	△252	△0	△253
顧客との契約から生じる 収益	45,113	209	—	45,323	△0	45,322
その他の収益	—	—	51	51	—	51
外部顧客への売上高	45,112	209	51	45,373	—	45,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	—	0	△0	—
計	45,113	209	51	45,374	△0	45,373
セグメント利益	1,671	2	1	1,674	△844	830

(注)1. セグメント利益の調整額△844百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△825百万円、棚卸資産の調整額△0百万円、のれん償却額△18百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医療機器販売業」において、当社の連結子会社である山下医科器械株式会社が保有する鳥栖TMSセンター敷地内に新たな物流センターを開設する予定であることから、当該敷地の現有建物等の残存簿価について減損損失として特別損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては200百万円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年6月1日 至 2025年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医療機器 販売業	医療機器 製造・販売業	医療モール 事業	計		
売上高						
一般機器分野	6,734	—	—	6,734	—	6,734
一般消耗品分野	19,226	—	—	19,226	—	19,226
低侵襲治療分野	10,810	—	—	10,810	—	10,810
専門分野	9,549	—	—	9,549	—	9,549
情報・サービス分野	1,225	—	—	1,225	—	1,225
その他	—	169	—	169	—	169
内部売上高	△215	—	—	△215	△0	△216
顧客との契約から生じる 収益	47,330	169	—	47,500	△0	47,499
その他の収益	—	—	53	53	—	53
外部顧客への売上高	47,329	169	53	47,552	—	47,552
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	—	0	△0	—
計	47,330	169	53	47,553	△0	47,552
セグメント利益又は損失 (△)	1,615	△114	1	1,502	△788	714

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△788百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△750百万円、棚卸資産の調整額△4百万円、のれん償却額△33百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)
減価償却費	139百万円	130百万円
のれんの償却額	18百万円	33百万円